

# とらべつ

## 歴史余話

### 第31回 札幌大橋建設の請願運動

北海道史編さん委員

大藤 寛之

札幌大橋は1988(昭和63)年8月に開通した全長985.3メートルの桁橋で、国道337号道央圏連絡道路当別バイパスの一部となっています。この橋は1981(昭和56)年11月に建設着工となりますが、建設実現に向けた請願活動は約30年におよびました。

当別町では当時、札幌市に直結するルートがなく、江別市または石狩町を経由する必要がありました。石狩川に橋を架けるべく、1950年代から請願活動が行われます。1951(昭和26)年に近藤町長が国に建設を働きかけたのをはじめとして、1956(昭和31)年、1957(昭和32)年に近藤町長などが北海道開発庁の長官などに陳情しています。

1957(昭和32)年9月、当時の岸総理大臣が来町し、4千人の町民に出迎えられました。歓迎台に掲げられた「篠津地域総合開発の早期完成」「札幌大橋の実現」などのプラカードを見て、岸総理は壇上で、次のように話したそうです。

「盛大な歓迎に感激しました。要望事項は良くわかりますので担当の農相や建設相とも話し合つて私も努力したい」

架橋がいかに町民の多くから望まれていたかがわかります。

その翌年の7月には、山口北海道開発庁長官な

ど21名が来町し、札幌大橋完成実現に努力したいと話しています。

当別町と周辺自治体が連携した陳情活動も展開されたこともあり、ついに1980(昭和55)年、事業着工が採択されました。岸総理の発言から数えても、20年以上かかったこととなります。札幌大橋は1981(昭和56)年11月に着工となり、約7年の歳月を費やし1988(昭和63)8月10日に開通しました。

札幌大橋の建設は、まるで橋の全長のように長い期間行われた建設請願の積み重ねにより、実現したものでした。

※資料は「広報とらべつ」による。



当別町と札幌市を直結した札幌大橋(手前が当別町側)

# 新型コロナウイルス 感染症

保健福祉課健康推進係  
(ゆとり内・☎ 23 - 4044)

## 5月8日からの新型コロナウイルス感染症の考え方

5月8日から、新型コロナウイルス感染症の法律上の位置づけが「5類感染症」となり、季節性インフルエンザなどと同様の取扱いになりました。

### 「症状があるけどどうしたら良いか」 など対応に悩む場合

新型コロナウイルス感染症を疑う症状があり、対応や相談先に悩む場合は、「北海道新型コロナウイルス感染症健康相談センター」(☎:0120-501-507)へご相談下さい。

### 受診の仕方(留意点)

発熱や風邪症状があり受診する場合は、直接受診せず、必ず事前に電話で医療機関へ連絡し、指示に従ってください。受診時は必ずマスクを着用しましょう。

### 外出等の行動制限がなくなりました

◇外出を控えるかどうかは個人の判断となりますが、発症日を0日目として5日間は外出を控えることに

- 加えて、病状が軽快してから24時間経過するまでは、外出を控えることが推奨されます
- ◇出勤などについては、それぞれの職場・学校などにご確認ください
- ◇同居家族等の外出自粛要請は行いません

### 個人に求められる基本的な感染対策

基本的な感染対策として個人による主体的な判断・選択を尊重するスタイルに変わりました。

地域の流行状況に関心を持ち感染防止の5つの基本に沿って、自分自身や身近な人を感染からまもりましょう。

地域の感染状況は、厚生労働省のホームページから確認ができます。



### 感染防止の5つの基本

- ①症状がある場合などには自宅療養や病院を受診
- ②病院や高齢者施設へ行く際など、場に応じたマスク着用やせきエチケットの実施
- ③3密(密閉・密集・密接)の回避や定期的な換気
- ④石けんなどでの丁寧な手洗いや手指消毒
- ⑤適度な運動や食事

※流行期には、高齢者・基礎疾患を有する方・妊婦などの重症化リスクの高い方は、換気の悪い場所や不特定多数の人がいるような混雑した場所、近接した会話を避けることが感染防止策として有効です。

広告

広告

◎自衛官採用案内		平和を、仕事にする。 陸海空自衛官募集	
採用種目	応募資格	受付期間	試験期日
一般曹候補生	18歳以上33歳未満の者	9月5日(火)まで	9月15日(金) ~9月24日(日) ※2次試験有
自衛官候補生	18歳以上33歳未満の者	年間を通じて	受付時にお知らせ
予備自衛官補 ①一般公募 ②技能公募	①18歳以上34歳未満の者 ②18歳以上で国家資格等を有する者(保育士、衛生、語学、整備、情報処理、通信、電気、建設など)	9月21日(木)まで ※第1回で採用予定数を採用した場合実施しない場合有り	9月23日(土) ~10月9日(月) のいずれか1日

江別地域事務所では自衛官募集等に関する説明を実施しています。  
メールでのお問合せは右記のQRコードから

▼詳細 自衛隊札幌地方協力本部江別地域事務所 ☎011-383-8955  
役場環境生活課町民生活係 ☎23-3209

広告

info.

- ・学校教育課（役場内・☎ 23 - 2689）
- ・社会教育課（役場内・☎ 22 - 3834）
- ・子ども未来課（ゆとろ内・☎ 23 - 3024）

## 「医療大学連携講座」 ポンポンで小物を作ろう

毛糸を巻いてできるポンポンで小物を作ってみませんか。丸くてふわふわなポンポンに、ちょっと手を加えることでお花や小鳥、クマなどのちょっとした小物を作ることができます。

▼日程等 8月4日（金）10時～12時 北海道医療大学

▼参加料 無料

▼対象 小学生（1・2年生の場合は保護者同伴）

▼定員 30名（先着順）

▼申込み 7月28日までに、下記QRコード（当別町HP）または電話にて申込みください。

▼問合せ 社会教育課  
社会教育係（☎ 22 - 3834）



## 西当別コミセンの利用制限をします

配管改修工事に伴い、次のとおり利用制限を予定しておりますので、ご協力をお願いします。詳細は後日、町HPでお知らせします。  
【大会議室2・研修室 使用不可】

7月中旬～10月中旬

【全館休館】8月中旬～9月中旬

▼問合せ 社会教育課社会教育係  
（☎ 22 - 3834）

## 支給認定現況届提出 期限は7月21日（金）

6月に対象者へ送付した現況届の提出期限は7月21日です。特定教育・保育施設等（町内では当別夢の国幼稚園・おとぎのくに）を利用している方は、必ず提出してください。

▼問合せ 子ども未来課子ども係  
（ゆとろ内・☎ 23 - 3024）

## おとぎのくにの新園舎 建替工事が始まります

工事が終わるまでの間、大型車両の通行がありますので、付近を通行される際は、ご注意ください。

工事期間は、7月初旬から令和6年3月末までを予定しています。



▼問合せ 認定こども園おとぎのくに（☎ 26 - 2353）、子ども未来課子ども係（ゆとろ内・☎ 23 - 3024）

## 図書館からの お知らせ

図書館企画第33弾は勉強おたすけ本！

楽しみに待っている夏休みがもうすぐ。夏休み中の勉強におたすけ本をぜひ活用してみませんか？

▼展示 7月31日（月）まで

### 新着図書

当別町図書館【児童書】

・「のりもの のーせてのせて」

三浦 太郎

・「ゆるゆる昆虫図鑑」

丸山 宗利

西当別分館【一般書】

・「明日も一日きみを見てる」

角田 光代

・「恋とそれとあと全部」

住野 よる

▼問合せ 当別町図書館（☎ 23 - 0573）

## 巡回児童相談を実施 します

18歳未満のお子さんの発達の遅れ、療育手帳の判定などの相談をお受けします。定員は2名程度です。

▼日程 10月17日（火）

▼場所 ゆとろ

▼相談員 北海道中央児童相談所  
児童福祉司・心理判定員

▼申込期限 7月25日（火）

▼問合せ 子ども未来課子育てサポート係  
（ゆとろ内・☎ 25 - 2658）

## 子育て支援センター からのお知らせ

7月に行う講座は下記のとおりです。事前申込みが必要な講座もありますので、下記QRコードを確認いただくか問合せください。

【あそびのひろば（当別地区）】

ベビーマッサージ、絵本の読み聞かせ、ジャグリングショー

【おとぎキッズ（太美地区）】

ジャグリングショー、離乳食教室

▼開設時間 平日9時～14時

※水分補給は可能ですが食事はできません。

▼問合せ 【あそびのひろば】子ども未来課子育てサポート係（ゆとろ内・☎ 25 - 2658）、【おとぎキッズ】認定こども園おとぎのくに（☎ 26 - 2353）



当別町HP



おとぎのくにHP





## 大型テントの寄付をいただきました



当別町中央地域防犯連合会から、とうべつ学園へ大型テントの寄付をいただきました。

当別町中央地域防犯連合会には、日頃から交通安全指導や、地域の見守り活動等にご尽力いただいております。いただいたテントは、行事などで活用させていただきます。

## 図書寄贈をいただきました



ファームエイジ株式会社(当別町、代表取締役 小谷栄二) から、昨年に引き続き町内各学校に図書の寄贈がありました。今回寄贈いただいたのは、北海道大学獣医学部を舞台にした漫画「動物のお医者さん」や「乳牛」を題材にした絵本などです。同社は、持続可能な農業「放牧」を普及するために様々な活動を実施しており、今回の寄贈も「子どもたちに農業をもっと知ってもらいたい」との思いから実現しました。

## 学校給食で子どもたちを笑顔に 食育推進事業「とべっこランチ」

「とべっこランチ」は毎月1回、通常の食材とは別に、町や姉妹都市の食材、旬の食材を使用したおかずの提供のほか、普段の給食では出せないデザートやフルーツなどを出す特別な給食です。

6月13日(火)



### とべっこランチについて聞いてみました！



千田めぐみ 栄養士 佐藤ちさと 栄養教諭

学校給食予定献立表の中で、とべのすけがいる日が「とべっこランチ」の日です。給食の献立は当別町 HP から見るすることができます。



←目印はこちら



当別町 HP

### メニュー

- ブルコギドック
- パンプキン豆乳ポタージュ
- アスパラ
- マヨネーズ
- 焼きプリンタルト

※当別町産食材を使用している料理には  が付いています。

とべっこランチのメニューは旬の食材を選び、栄養のバランスを考えつつ、素材本来の味を楽しめるように考えて作成しています。

子どもから「美味しかった！次も楽しみ！」などの話を聞くとやりがいを感じますし、会話の中で給食の話題が出るのは嬉しいです。今後も、美味しく食べながら、当別町産や姉妹都市の食材を知ってもらえるメニューを作ります。

広告